

MITSUBISHI

三菱オーブントースター（家庭用）

取扱説明書

〈保証書付〉

保証書は、この取扱説明書の裏表紙に記載されております。

形名 ビー オー アール ジェービー

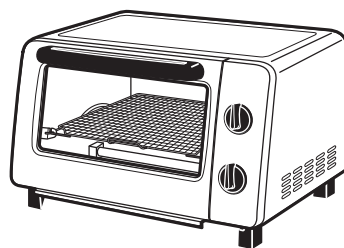
BO-R65JB

（温度調節）

もくじ

ページ

ご使用の前に	
安全のために必ずお守りください	2
各部のなまえ	3
仕様	3
使いかた	
使いかた	4
こんなときは	
温度・調理時間のめやすとコツ	5
お手入れ	6
故障かな?と思ったら	6
保証など	
保証とアフターサービス	7
保証書	裏表紙



Jumblox

- ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
- 裏表紙「保証書」は「お買上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受取りください。
- 「取扱説明書（保証書）」は、大切に保存してください。

この商品は日本国内専用で、外国では使用できません。また、アフターサービスもできません。

This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

安全のために必ずお守りください

■誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの
注意	誤った取扱いをしたときに、軽傷または家屋・家財などの損害に結びつくもの

■図記号の意味は次のとおりです。

禁止	接触禁止	指示を守る	電源プラグを抜く
分解禁止	水ぬれ禁止	ぬれ手禁止	

(本体表示)

	感電注意
	発火注意
	高温注意

警告

- 分解・修理・改造をしない
(感電・発火・けが・異常動作の原因)
●修理は、お買上げの販売店または「三菱電機 修理窓口」にご相談ください。
- 電源は交流 100V で定格 15A 以上のコンセントを単独で使う
(コンセントを他の器具と同時に使ったり、机や家具のコンセントを使うと異常発熱して、発火・火災の原因)
●延長コードも定格 15A 以上のものを単独でお使いください。
- 電源プラグは根元まで確実に差込む
(差込みが不完全なとき、感電・発熱による火災の原因)
- 電源プラグの刃および刃の取付面のほこりをとる
(ほこりが付着していると、火災の原因)
- ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししない
(感電の原因)
- 水につけたり、水をかけたりしない
(感電・ショートの原因)
- カーテンなど可燃物の近くで使わない
(火災の原因)
- 電源コード・プラグを傷つけない
(重い物をのせたり、無理に曲げたり、束ねたり、引っ張ったり、加工したりすると、破損して感電・発火・やけどの原因)
- お子さまだけで使わせない
幼児の手の届くところで使わない
(やけど・感電・けがの原因)
- 傷んだ電源コード・プラグや差込みのゆるいコンセントは使わない
(感電・ショート・発火の原因)
- 受皿に油を入れて使わない
(火災の原因)
- 異常・故障時には直ちに使用を中止する
(発煙・発火・感電の原因)
●電源コードやプラグが異常に熱い。
●製品に触れるとビリビリと電気を感じる。
●ヒーターが発熱しない。
●その他の異常・故障がある。
→故障や事故防止のため、電源プラグを抜いてから、必ず販売店にご連絡ください。

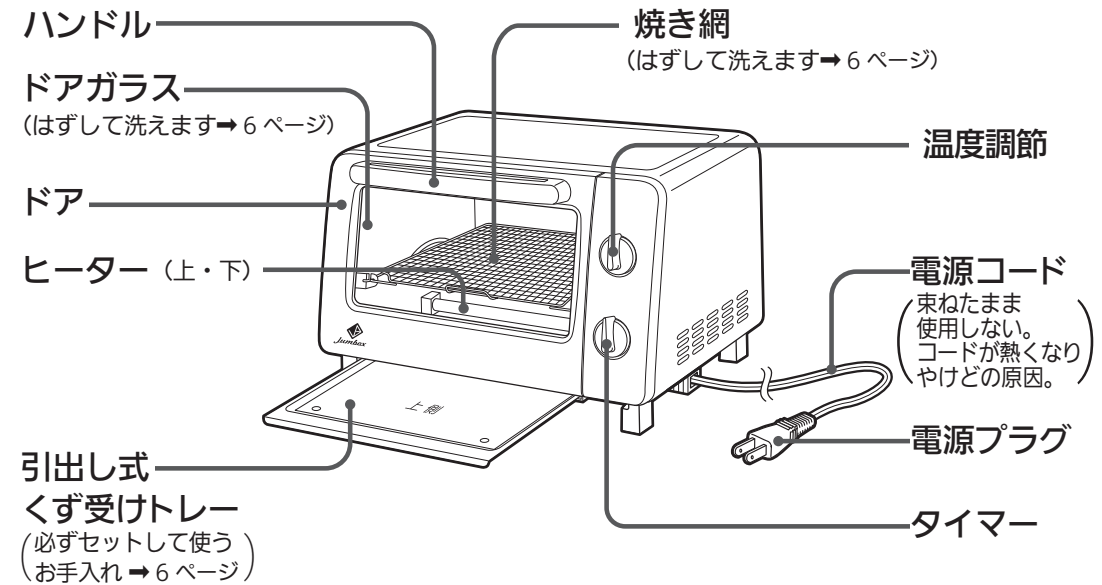
注意

- 壁や家具の近くで使わない
上部に可燃物がないこと
(熱による変形・変色・火災の原因)
 「消防法 基準適合」
●上記寸法を離し、前面と側面の片方を開放してください。
- 不安定な所や熱に弱い敷物の上では使わない
(火災の原因)
- 本体の上や下に物を置かない
(本体や物が変形・変質したり、火災の原因)
- ビン・缶詰などを直接加熱しない
(破裂や赤熱して、やけど・けがの原因)
- バターやジャムなどを塗ったパンを焼かない
(調理物の発火の原因)
- 生の魚や肉を直接焼かない
(調理物の油が落ちたり、はねて発火の原因)
●フライなど油の出るものを、受皿なしで加熱しないでください。
●アルミホイルを使っても、油がもれることがあるので、必ず受皿を使います。
- 使用中は本体から離れない
(調理物の発火の原因)
●特にクッキーやかきもちなどの燃えやすいものを調理するときは、絶対にそばを離れず、仕上がりを見ながら調理する。
- 必要以上に加熱しない
(過熱して発火の原因)
- 調理以外の目的に使わない
(火災の原因)
- 電源プラグを持って抜く
(電源コードを持って引き抜くと、感電・ショート・発火の原因)
- 必ずくず受けトレイをセットして使う
(はずして使うと、火災の原因)
- お手入れは、電源プラグを抜き、本体が冷めてから行う
(感電・やけど・けがを防ぐため)
- 庫内はこまめにお手入れする
(調理物の発煙・発火・床面のこげを防ぐため)
- 調理物から発煙したときは、電源プラグを抜き、ドアを開けない
(発火を防ぐため)
●ドアを開けると空気が入り、炎が大きくなります。鎮火するまでドアを開けないでください。
●ドアガラスが割れるため、水はかけないでください。
- 使用時以外は、電源プラグを抜く
(絶縁劣化による感電・漏電・火災を防ぐため)
- 使用中や使用直後は金属部やドアガラスに触れない
(やけどの原因)

お願い

- ラックや棚の中で使わない
(火災の原因)
- 熱い受皿やドアガラスには水をかけない
(変形・故障・ドアガラスの破損の原因)
- 調理物は焼き網の中央にのせる
(焼き網はずれを防ぐため)
- 受皿調理は、食品や調理中に出る油が受皿からこぼれない分量やのせかたで行う
(発煙・発火を防ぐため)
- 硫酸紙(ケーキ用型紙)やオープンシートなどは使わない
(発火の原因)

各部のなまえ



温度調節について

調理中ヒーターが消えたり、ついたりして、温度調節を行います。ヒーターが消えていても故障ではありません。

(低温調理：100～140℃の場合、4分程度ヒーターが消えたままになります。)

付属品

受皿 1 枚
焼き網の上のせて使う。

お願い
汁や油が出たり、チーズなどこぼれやすい食品を調理するときは、受皿を使う。
(発煙・発火を防ぐため)

仕様

電 源	交流 100V 50-60Hz	本 体 質 量 (受皿含む)	3.0kg	
消 費 電 力	1200 W	タ イ マ ー	15 分計チャイム付 (ゼンマイ式)	
本 体 寸 法	外形	幅 378× 奥行 263× 高さ 231 mm	温 度 調 節	約 100～260℃
	庫内	幅 260× 奥行 220× 高さ 90 mm	コ ー ド の 長 さ	ゴムコード 1m
	脚間	幅 336× 奥行 208 mm	付 属 品	受皿 1 枚 (内寸：幅 236× 奥行 205× 高さ 11 mm)
温 度 制 御 装 置	サーモスタット			

使いかた

はじめてご使用になるときは、においや煙が出る場合がありますが、故障ではありません。ご使用にともない出なくなります。

1 電源プラグをコンセントに差込み、調理物を入れる

パンの置きかた	ピザの置きかた	もちの置きかた	クッキーの並べかた
<ul style="list-style-type: none"> *食パンは6枚切(厚さ2cm)を標準にしています。 *冷凍パンは解凍してから焼いてください。 	●受皿の中央に置く	●均等に置く	●受皿にアルミホイルをしき、均等に並べる
<ul style="list-style-type: none"> ●中央に置く ●均等に置く 			
<p>1枚</p> <p>ドア側</p>	<p>2枚</p> <p>ドア側</p>	<p>ドア側</p>	<p>アルミホイル ドア側</p>
<p>お願い</p> <ul style="list-style-type: none"> ■調理物は焼き網の中央に置く(焼き網はずれ・焼きムラを防ぐため) ■受皿を使うときは調理物を均等に置く(受皿の変形を防ぐため) 			

2 温度調節をセットする

温度調節(°C)

- 調理に応じて温度調節をセットする。「温度・調理時間のめやすとコツ」「お料理メモ」→5ページ

3 タイマーをセットする

- 調理に応じてタイマーをセットする
- 途中で切りたいときは、「切」までもどす

調理中、ドアから湯気が出る場合がありますが、異常ではありません。

お願い

タイマーを固定したり、回し過ぎたりしない(火災の原因)

お知らせ

- 調理中、ヒーターが消えたり、ついたりして温度調節を行います。ヒーターが消えていても調理はしています。(温度調節について→3ページ)

タイマー目盛「5」以下に合わせるとき
(下記のように合わせないと、タイマーが正常に動かない場合があります。)

例、「3」に合わせるとき

目盛「6」以上に回す → 目盛「3」までもどす

4 チャイムが鳴ったら、調理物を取り出す

お知らせ

チャイムが鳴ってしばらくはタイマーの動く音がしますが故障ではありません。

お願い

- 熱い受皿を出し入れするときは、乾いた布などを使用する(やけどを防ぐため)
- 焼き網が食品カスなどで汚れたときは、すぐにお手入れする→6ページ(サビの原因)

■使用後は必ず電源プラグを抜く

注意

電源プラグを持って抜く

温度・調理時間のめやすとコツ

- 調理時間は材料の温度・質・量などにより異なります。仕上がりをしながら調節してください。
- 受皿は急冷したり、調理物を均等にのせないとき変形することがあります。
- 16分以上の調理をするときは、タイマー15分で加熱後、もう一度タイマーを回して残り時間を合わせてください。

メニュー	受皿の有無	温度調節	調理時間のめやす(分)	メモ
トースト	—	260	2~2.5	6枚切、2枚
焼おにぎり	○		8~12	1コ約80g、4コ
焼もち	—	240	3~4	市販の切りもち、1コ約50g、4コ
ピザ	○		5~7	市販の冷蔵ピザ、直径約20cm(8インチ)、1枚
ホイル焼き	○	220	10~15	1包約140g、2包
グラタン	—		8~12	1皿約240g、2皿
スイートポテト	○	180	12~15	10cmの船形アルミ容器、6コ(作り方は下記)
フライあたたため	○		10~15	調理済みのもの
クッキー	○	140	10~15	1コ約8g、12コ(受皿にアルミホイルをしく)
ホットドッグ	○		10~12	ホットドッグ用パン、3コ(アルミホイルで包む)
バターロールのあたたため	○	100	1~3	1コ約30g、6コ
冷凍食品	○		10~15	1コ約50g、6コ(受皿にアルミホイルをしく)
	○	200	8~12	直径約15cm、1枚
	○	180	6~10	調理済みのもの(受皿にアルミホイルをしく)

お料理メモ

* スイートポテト *

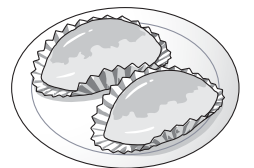
180°C : 12~15分

材料(10cmの船形アルミ容器6個分)

- さつまいも 1~2本(約250g)
- A { 砂糖 20g
バター 20g
卵黄 1個分
牛乳 大さじ2
- 溶き卵 …… 適量

作り方

- ① さつまいもをゆで、あたたかいうちに皮をむいて、つぶす。
- ② ①にAを入れて、よく混ぜる。
- ③ アルミ容器に②を分け入れ、形を整える。溶き卵を表面にハケで塗る。
- ④ 受皿に並べ、180°Cで12~15分焼く。



上手なトーストのコツ

- 焼き色・焼き時間は、パンの種類、厚さ、室温などで異なります。(上下の焼き色も多少違うことがあります。)
- パンは6枚切(厚さ2cm)を標準にしています。
- 冷凍パンは解凍してから焼いてください。(焼きムラを防ぐため)

破裂しやすいものを焼く場合

- 膜や殻のあるもの(栗など)は、破裂する恐れがありますので、切り目などを入れてから調理してください。

市販の冷凍食品を焼く場合

- 「オーブントースター」用のものを使用してください。
- パッケージの注意事項をよく読んで使用してください。
- 温度調節により、パッケージに記載の調理時間より長くなる場合があります。
- 加熱しすぎないように注意してください。(発火を防ぐため)

お願い

天ぷら冷凍食品は焼かない(発火の原因)

2回以上続けて焼く場合

- 続けて焼くときは、ドアを開けて約2分庫内を冷まします。
- (庫内を冷まさずに続けて焼くと、温度調節により、調理時間が長くなる場合があります。)(温度調節について→3ページ)

アルミホイルの使用

- 油が飛びやすいもの、表面がこげやすいものは、アルミホイルをしいたり、包んだりします。
- 表面がこげすぎる場合は、アルミホイルをかぶせると、こげにくくなります。

お手入れ

必ず電源プラグを抜いて、本体が冷めてから行う（やけどを防ぐため）

お願い

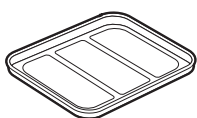
- 庫内、特に焼き網、くず受けトレイはこまめにお手入れする
- 次のものは使わない（傷・腐食・変色の原因）
 - ベンジン、漂白剤、みがき粉、シンナー、アルコール
 - スチールタワシ、スポンジのナイロン面、亀の子タワシ
- 本体の丸洗いはしない（故障の原因）

本体・庫内

うすめた台所用中性洗剤をしみこませた布をかたく絞ってふく
※ヒーターに触れない（割れる原因）

受皿

台所用中性洗剤で洗い、よく乾かす

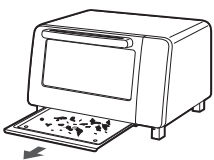


お願い

受皿が熱いとき、水で急冷しない（変形の原因）

くず受けトレイ

- こまめに引出して、調理カスを捨てる
- 台所用中性洗剤で洗い、よく乾かす



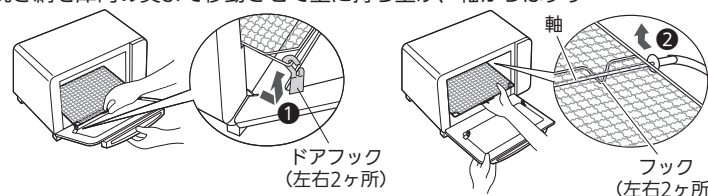
（お手入れ後は必ず“上側”印の入った面を上にして取付ける。）

焼き網

はずして台所用中性洗剤で洗い、よく乾かす

はずしかた

- ①ドアを半開きにして手でおさえながら、焼き網を手前に引き、ドアフックからはずす
- ②焼き網を庫内の奥まで移動させて上に持ち上げ、軸からはずす



ドアフック（左右2ヶ所）

フック（左右2ヶ所）

つけたか 逆の手順で行う。必ず、フックを軸に、焼き網をドアフックにかける。

ドアガラス（はずせるガラス）

汚れがひどいときは、はずして洗う

はずしかた

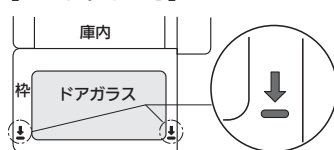
1. ドアを半開きにして、両手でドアガラスを持つ
2. ドアガラスを①下の方に押しながら、②庫内側に押し出す
（セットするときは逆の手順で行い、①の位置までしっかりガラスをはめる。）

下の方に押しながら庫内側に押し出す



※ドアガラスをはずした後の枠のお手入れには、厚手の布をご使用ください。（けがを防ぐため）
※ドアガラスは落したり、ぶついたりすると割れて危険です。ていねいに扱ってください。

【セットするとき】



注意 お手入れ後、焼き網・ドアガラス・くず受けトレイは逆の順序で確実にセットする（火災を防ぐため）

故障かな？と思ったら

修理など依頼する前に取扱説明書をよくお読みの上、下記の点をお調べください。

こんなとき	調べるところ
●加熱されない	●電源プラグが確実に差込まれていますか。 ●タイマーはセットしましたか。
●ヒーターがつかない 消える ついたり消えたりする	●温度調節しています。故障ではありません。→3ページ
●庫内が変色する	●ご使用にともない変色することがあります。 熱によるものでご使用に差しつかえありません。

以上のことをお調べになって、それでも不具合があるときは使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

保証とアフターサービス

■保証書

- 保証書は必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
- 内容をお読みのあと、大切に保存してください。

保証期間 お買上げ日から1年です

■補修用性能部品の保有期間

- 当社は、このオーブントースターの補修用性能部品を製造打ち切り後、5年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ご不明な点や修理に関するご相談は

お買上げの販売店かお近くの「三菱電機 ご相談窓口・修理窓口」にご相談ください。

■修理を依頼されるときは

「故障かな？と思ったら」（6ページ）にしたがってお調べください。
なお、不具合があるときは、必ず電源プラグを抜いてからお買上げの販売店にご連絡ください。

◎保証期間中は
商品と保証書をご持参のうえ、お買上げの販売店に依頼してください。

◎保証期間が過ぎているときは
修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

◎修理料金は
技術料+部品代などで構成されています。

◎修理部品は
部品共用化のため、色等を変更する場合があります。

ご連絡いただきたい内容

1. 品名（オーブントースター）
2. 形名（BO-R65JB-Rまたは-S）
3. お買上げ日（年月日）
4. 故障の状況

ご相談窓口・修理窓口のご案内（家電品）

取扱い・修理のご相談は、まず
お買上げの販売店へ

- お買上げの販売店にご依頼できない場合（転居や贈答品など）は、**各窓口**へお問い合わせください。

■お問合せ窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

三菱電機株式会社は、お客様からご提供いただきました個人情報は、下記のとおり、お取り扱いします。

1. お問合わせ（ご依頼）いただいた修理・保守・工事および製品のお取り扱いに関連してお客様よりご提供いただいた個人情報は、本目的のみに製品品質・サービス品質の改善・製品情報のお知らせに利用します。
2. 上記利用目的のために、お問合わせ（ご依頼）内容の記録を残すことがあります。
3. あらかじめお客様からご了解をいただいている場合および下記の場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を提供・開示することはありません。
 - ①上記利用目的のために、弊社グループ会社・協力会社などに業務委託する場合。
 - ②法令等の定める規定に基づく場合。
4. 個人情報に関するご相談は、お問合わせをいただきました窓口にご連絡ください。

ご相談窓口 家電品の購入相談・取扱い方法

受付時間365日24時間

●三菱電機お客さま相談センター

いつもサンキュー 365日



0120-139-365（無料）

携帯電話・PHS・IP電話の場合

三菱電機お客さま相談センター
〒154-0001
東京都世田谷区池尻 3-10-3
FAX (03) 3413-4049（有料）

(03) 3414-9655
（有料）

■ご相談対応 平日 9:00~19:00
土・日・祝・弊社休日 9:00~17:00
上記以外の時間は受付のみ可能です。

修理窓口 家電品の修理の問合せ・修理の依頼

受付時間365日24時間

●三菱電機修理受付センター



0120-56-8634（無料）



www.melsc.co.jp

携帯電話・PHS・IP電話の場合

北海道・東北
関東甲信越

東日本
修理受付センター
FAX (03) 3424-1115
（有料）

(03) 3424-1111
（有料）

東海・北陸・関西
中国・四国・九州

西日本
修理受付センター
FAX (06) 6454-3900
（有料）

(06) 6454-3901
（有料）

●所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

K10A

愛情点検



★長年ご使用のオーブントースターの点検を！ 熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合いにより部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。

このような
症状は
ありませんか

- 電源コードやプラグが異常に熱い。
- 製品に触れるとビリビリと電気を感じる。
- ヒーターが発熱しない。
- その他の異常・故障がある。



**ご使用
中止**

故障や事故防止のため、電源プラグを抜いてから、必ず販売店にご相談ください。